

## エクスカーションについて

（ご注意1）AとBコース以外、現地集合／現地解散を基本としており、京都大会主催者の管理範囲は、集合までです。

Cコース／Dコース／Eコースについて、出発後の催行管理は、各コースを準備した協賛事業者が行います。

（ご注意2）参加費は集合後、現地でお支払いください。どのコースにも傷害保険をかけます。簡単な資料と現地案内人を用意する予定です。

（ご注意3）Googleフォームで第1～3希望までエントリー申込した後、抽選までに時間が空きます。抽選結果を待つ間、宿泊の手配にご迷惑をおかけしますが、ひとまずエクスカーションに参加される方は、11日はご宿泊の予定で組んでいただきたく、ご理解のほどお願いいたします。

## ■エクスカージョン Aコース＝岡崎散策コースのご案内

※9/15に訂正が入りました。赤字にご注意ください。

1. 募集人数、10名程度 ※同行案内者数名を予定

2. スケジュール

8:30 市営地下鉄東西線蹴上駅ウェスティン都ホテル地下鉄2番出口に集合

8:35- 9:50 疏水最終出口～ペンストック～南禅寺水路閣 75min

10:00-11:00 蹴上発電所敷地内の見学 60min

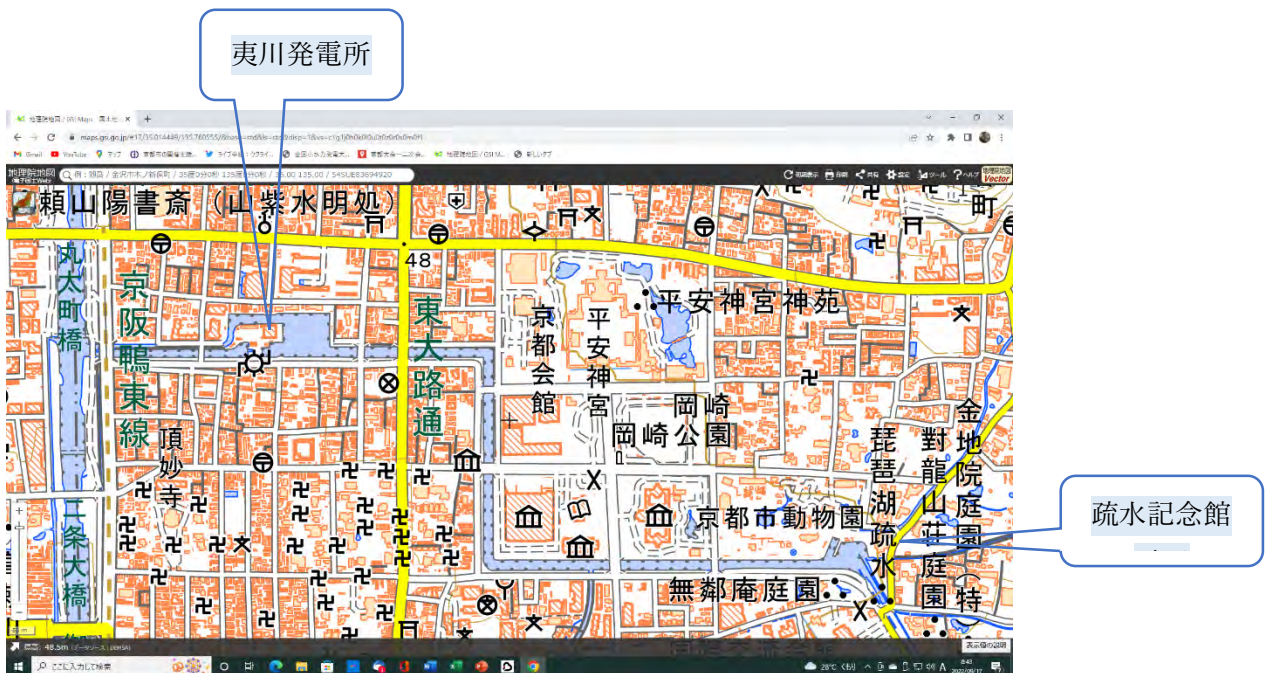
11:00-12:00 疏水記念館、見学終了、~~解散~~（午前行程はここまで） 60min

午後行程は、希望者のみ。各自で昼食後、指示の場所に再集合（事前確認しておいた参加者に午後の集合場所地図を配布します）

13:00-13:30 京都市上下水道局疏水事務所前に集合—夷川発電所周辺の見学—解散—

※疏水記念館から夷川発電所まで、徒歩10分の距離です。敷地内の立ち入りが出来なくな

りましたので、疏水の南側から外観を見ることだけでもお勧めします。



### 3. 参加費用

参加費用（資料代他）、イベント保険料として、お一人あたり二千円を、集合時徴収します。

（ご注意）

- ・ 全行程、徒歩で移動しますので、歩きやすい服装と水分補給の準備をお願いします。
- ・ 必要な個人情報を事前に確認、整理して関係先（関西電力）に共有します。

## ■エクスカーシオン Bコース＝宇治／滋賀コースのご案内

1. 募集人数 約20名（大型バス、最大定員40名）

2. 参加費用

バス代、資料代、イベント保険代、合わせて ￥5,000  
集合後、バスの中で参加費を徴収いたします。

昼食は、各自で注文、各自で支払いとします。

3. 見学先

宇治市＝天ヶ瀬ダム

滋賀県米原市＝いぶき水力発電所（姉川ダム）、奥伊吹発電所

4. スケジュール

08:30 京都駅八条口貸切バス乗降場

09:15～09:55 天ヶ瀬ダム、見学（案内人：国交省淀川ダム総合管理事務所様）

09:55～11:15 天ヶ瀬ダム～宇治東IC～米原IC（途中多賀SAで休憩）

11:15～11:45 米原ICから奥伊吹方面へ移動

11:45～12:25 「そば処伊吹野」で、昼食、各自注文支払い

12:25～12:45 姉川ダムへ移動

12:45～13:45 いぶき発電所、建屋見学（大型バス進入困難のため、アクセスが徒歩になる可能性あり）

13:45～14:00 奥伊吹発電所へ移動

14:00～14:30 奥伊吹発電所、建屋、見学（案内人：KANSO テクノス様）

14:30～14:50 スキー場「グランスノー奥伊吹」のそばにある取水設備を見学

15:00～ 現地出発

15:55 JR 米原駅、途中下車の人はここから新幹線へ

16:00～17:35 JR京都駅、解散

※このコースは、京都府 MICE 助成制度「エクスカーシオン支援」の助成を活用させてもらっています。

## ■エクスカーション Cコース=奈良コースのご案内

### 1. 趣旨

東吉野つくばね発電所は2017年7月運転開始以来5年を経過し、雨量の少ない時期は発電量が伸び悩むが、大きなトラブルなく運転できている。

地域住民が主体となって設立された経緯もあり地域の方々の多くの努力で維持管理されてきた一方、中心的なメンバーの高齢化に伴い発電維持管理事業の担い手を今後どう継続的に確保するかなど悩みもある。

また、発電所事務所を活用して2019年から子ども食堂「つくばねっこ村」が営業を開始し、移住者や村民が出会う新たな場作りとなっていることや、発電所周辺の山林を発電事業収益で購入し、広葉樹も交えた新たな森作りの取り組みを始めるなど、発電所が起点となったむらづくりの新たな事業もスタートしている。

そのような未来の展望や現状の課題について、発電所見学と合わせて関係者がざっくばらんに話し参加者と意見交換を行う場とする。

### 2. スケジュール

近鉄京都駅	8:00	集合
	8:10	賢島行き近鉄特急
近鉄八木駅	9:01	到着
	9:10	近鉄八木駅南口よりバス（ならコープ買い物バス使用） 車中でつくばね発電所の事業経緯など説明
	10:00	丹生川上神社 中社到着 参拝
	10:20	つくばね発電所 取水口・水車発電機見学 （可能であれば森田社長による挨拶）
	11:30	ランチ（つくばねっこ村）
	12:20	座談会「発電所と地域の関わりをどうつくってきたか」 東吉野水力発電 つくばねっこ村 CWS などメンバーによる
	13:30	出発
	14:30	大和郡山市下水ポンプ場 田中水力90kW インラインフランシス水車見学
	15:30	出発
	16:00	JR大和郡山駅 解散

（東京に帰る場合 京都経由 新幹線で東京駅着 19時36分）

### 3. 費用

近鉄京都→近鉄奈良 片道1820円(特急券込)  
バス代 無料(ならコープ買い物バスチャーターによる)  
つくばね発電所 見学科 1人600円  
ランチ代 1000円  
(JR 郡山駅→京都 860円)  
保険 500円

(計 3920円(4780円)) ※概算¥5000をご用意ください

### 4. ねらい

実際にどのように地域主体の小水力発電施設を維持運転してきたか、具体的に地域にどのように資することにつながっているのか、ということについては様々な紆余曲折があり、思い通りにいかないことや課題も絶えずあるなかでの取り組みであることを知ってもらうことは、単にきれいごとではないこれからどのように発電施設を運営していくのかということについて他地域の皆さんにも生かしてもらえる要素が大きいと考える。また逆に東吉野のメンバーが他地域の見学者から刺激を受けることも多々あると思われる。

協賛：株式会社コープエナジーなら、一般社団法人再エネ協同基金

## ■エクスカーシオン Dコース＝三重コースのご案内

### 1. 趣旨

馬野川小水力発電所は関西小水力利用推進協議会の賛助会員企業が小水力発電への事業参入を模索し、適地を探す中で旧馬野川発電所の歴史を知り、水路敷設の効率化など、三重大学や地元協議会の協力のもと、旧馬野川水力発電所の跡地に廃止からおおよそ 60 年を経て 2019 年 9 月に復活を遂げた最大出力 199kW の小水力発電所である。

青蓮寺用水発電所は青蓮寺ダムから取水した農業用水で発電する最大出力 183kW の発電所で 2016 年 3 月に運転開始した。季節により変動する水量の増減に対して大小 2 基の水車で発電するのが特徴で、高所にあるダムの水をパイプで農地に緩やかに送るために水圧を弱めていた部分に発電所を設置し、発電後の水も再び農業用水として利用するなどエネルギーも水も効率的に利用できている。

このように伊賀・名張地域では FIT 制度開始後、地域の地形の特色を生かし新たに小水力発電所が建設されてきた。小水力発電全国大会の機会に、これら地域の発電所を見学することは大変有意義で、本大会の主旨にも繋がることから本コースを提案する。

### 2. スケジュール

JR 京都駅 8:20 集合  
8:30 JR 琵琶湖線新快速米原行き（草津線・柘植行）乗車  
JR 柘植駅 9:49 到着 マイクロバス乗車  
10:00 マイクロバス出発  
10:30 馬野川小水力発電所到着～見学  
11:40 マイクロバス出発  
12:00 布引地域市民センター到着  
昼食（地元 NPO による手作り弁当）  
13:00 マイクロバス出発  
14:00 青蓮寺用水発電所到着～見学  
15:00 マイクロバス出発  
15:15 近鉄名張駅到着 解散  
15:17 名張駅発 近鉄特急 大阪上本町行  
（16:50 頃 新大阪駅着）  
15:24 名張駅発 近鉄特急 名古屋行  
（16:50 頃 名古屋駅着）

### 3. 費用

JR 運賃（京都⇒柘植） 990 円

昼食（弁当） 1,000 円

馬野川小水力発電所見学料 500 円

青蓮寺用水発電所見学料 500 円

旅行保険 300 円

現地マイクロバス乗車料（乗車人数で変動）

参加費概算 5000 円

### 4. 参加人数：20 名を想定

協賛：株式会社マツザキ



## ■エクスカーション E コース＝福井コースのご案内

### 1. 趣旨

＜落差型200kW 以下クラスの小水力発電にフォーカスしたヨーロッパの解答＞

福井県の地域事業者が取り組む水力発電所の中から、関西協議会のメンバーも関わり最近運開を迎えた欧州水車の2事例をご案内します。

200kW 以下クラスにフォーカスして発電所取水から導水、発電施設周りの作り込みに至るまでヨーロッパのアイデアを盛り込んでいます。運転開始後から、50年先、さらには100年先を目指す運用を視野に、地域に開かれた発電所として、防災、地域経済面からも、分散型電源に関する存在意義を模索していきます。

ヨーロッパ各所では、1000kW 以下の小水力発電と称される分野についても、分散型発電所の存在意義や、ロシアなど他国の一次エネルギー依存の観点から、地域の発電所として大事に育ててきた経緯があります。大規模発電所の縮小版でない、小水力発電に特化し磨かれたヨーロッパの水車発電機また発電所デザインの事例を、ご案内します。小水力発電所に関わる維持管理、(除塵、水車整備、発電管理)についても新たな発見をいただけると幸いです。

### 2. 見学先:

#### 1) 坂井市榎ノ木谷川水力発電所

199.3kW 縦軸 6 射ペルトン水車 イタリア アイレム社

#### 2) 坂井市川上小水力発電所

130kW 横軸2射ペルトン水車 オーストリア WWS Wasserkraft 社

### 3. スケジュール

JR 芦原温泉駅 10:30 西口集合

(参考電車到着時間 京都駅発 8:41----芦原温泉駅着 10:23)

JR 芦原温泉駅西口 10:30 到着 マイクロバス乗車

10:30 マイクロバス出発

11:00 榎ノ木谷川水力発電所到着～見学

12:00 マイクロバス出発

12:10 水車公園(メロディーパーク)到着  
昼食(弁当)

12:40 マイクロバス出発

12:45 川上小水力発電所到着～見学  
13:45 マイクロバス出発  
JR 芦原温泉駅西口 14:15 解散

以下各方面電車到着時間

芦原温泉駅 14:30--京都駅 16:09(¥5280-)

芦原温泉駅 14:56--京都駅 16:37(¥5280-)

芦原温泉駅 14:48--金沢駅 15:26(¥2190-)

--東京駅 18:28(計¥15860-)

#### 4. 参加費（現地到着以後）

発電所見学料と昼食と合わせて2、500円

（イベント保険料は現地事業者が準備するバス代に含まれています）

多様な地域、多様な交通手段で参加者にお集まりいただくことを考慮し、JR 芦原温泉駅現地にて集合・解散することにしました。JR 芦原温泉駅から各小水力発電所への移動につきましてはマイクロバスを使用します。（参加人数に応じて変動対応）

協賛：WWS-JAPAN 株式会社、理想電力株式会社